# 重要事項説明書

居宅介護支援のサービス提供の開始にあたり、厚生省令第38号第4条に基づいて、事業者があなたに説明すべき事項は次の通りです。

## 1. 事業者

事	業	者	の	名	称	特定非営利活動法人明愛会 備北介護センター
事	業	耆 σ.	所	在	地	岡山県高梁市落合町近似 1390 番地 1
法	,	人	種		別	特定非営利活動法人
代	1	表	者		名	理事長樋口滿
電		話	番		뮹	0866-23-0255

## 2. ご利用の事業所

事	業	所	の	名	称	備北介護支援センター「あけぼの」					
事	業	所(	の所	在	地	岡山県高梁市落合町近似 1390 番地 1					
電		話	番	:	윰	0866-23-0255 FAX 0866-23-0256					
指定年月日及び指定番号					号	平成 30 年 12 月 1 日 高梁市指定 3370900544 号					
管	理	者	の	氏	名	東智惠美					

## 3. 事業の目的と運営の方針

事業の目的	居宅サービス計画(ケアプラン)の作成
運営の方針	居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービス 又は福祉サービスの適切な利用をすることができるよう、当該 居宅要介護者等の依頼を受けて居宅サービス計画を作成する とともに、当該計画に基づく指定居宅サービス等の提供が確保 されるよう指定居宅サービス事業者との連絡調整、その他の便 宜の提供を行ないます。

## 4. 職員の職種・員数及び職務の内容

職員の職種	員数	職務の内容
管 理 者	1名	*事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。
介護支援専門員	常勤 職員 1 以上	*業務の状況に応じて増員する。 なお、当該増員については非常勤の者を当てることができるが、人員の配置については、基準を遵守する。 *要介護者及び要支援者の依頼を受けて、居宅サービス計画を作成するとともに、指定居宅サービス事業者との連絡調整、必要時の介護保険施設への紹介等を行なう。

## 5. 職員の勤務体制

職員	の職	種	勤	務体制		休 日
管	理	者	正規の勤務時間帯	8:30~17:30	常勤で勤務	土・日及び祝祭日
介護支援専門員		員	11	11	常勤	11

## 6. 営業日及び営業時間

営業日	月曜日から金曜日までとする。但し、国民の祝日に関する法律に規定する日、12月29日から翌年1月3日まで(年末年始)を除く。						
営業時間	午前8時30分から午後5時30分						
その他	電話により、24時間常時連絡が可能な体制とする。						
	連絡先 0866-23-0255						
	(緊急連絡先 080-8983-1391)						

#### 7 • 利用料

このサービスの利用料及びその他の費用は次の通りです。

#### 利用料

## 要介護認定を受けられた方は、介護保険制度から全額給付されます

保険料の滞納により、法定代理受領ができなくなった場合、

<u>ので、自己負担はありません。</u>

ーヶ月につき要介護状態に応じてお支払いただき、当社から サービス提供証明書を発行します。このサービス提供証明書を、後日<u>市町村</u>の介護保険担当窓口に提出しますと、全額払い戻しを受けられます

参考(1ヶ月の利用料) (単位:円)

要介護 1・2	10,860	要介護 3・4・5	14,110
入院時情報連携加算(I) 入院時情報連携加算(II)	2,500 2,000	初回加算	3,000
退院・退所加算 (I) イ 退院・退所加算 (I) ロ 退院・退所加算 (II) イ 退院・退所加算 (II) ロ 退院・退所加算 (III) ロ	4,500 6,000 6,000 7,500 9,000	通院時情報連携 加算 緊急等居宅カンファレンス加算 特定事業所加算 医療介護連携加算 ターミナルケアマネジメント加算	500 2,000 1,250 4,000
特定事業所加算(I) 特定事業所加算(Ⅲ) 特定事業所加算(Ⅲ) 特定事業所加算(A)	5,190 4,210 3,230 1,140		

<sup>・</sup>居宅サービス等の利用に向けて介護支援専門員が利用者の退院時等にケアマネジメント 業務を行ったものの利用者の死亡によりサービス利用に至らなかった場合に、モニタリン グやサービス担当者会議における検討等必要なケアマネジメント業務や給付管理の準備 が行われ、介護保険サービスが提供されたものと同等に取り扱うことが適当と認められる ケースについて、居宅介護支援の基本報酬を算定可能とする

#### 8・事業の実施地域

サービス提供 実施 地域

高梁市間之町、旭町、伊賀町、石火矢町、宇治町、内山下、奥万田町、 落合町、御前町、柿木町、鍛冶町、片原町、上谷町、川端町、川面町、 甲賀町、荒神町、小高下町、巨瀬町、栄町、下谷町、下町、新町、高 倉町、玉川町、大工町、段町、中間町、津川町、鉄砲町、寺町、中井 町、中之町、中原町、浜町、原田南町、原田北町、東町、本町、正宗 町、松原町、松原通、松山、南町、向町、八幡町、弓之町、横町、頼 久寺町、和田町

\*上記地域以外の方でもご希望の方はご相談ください。

#### 9. 秘密保持と個人情報保護

- 事業者
- 介護支援専 門員
- 員の秘密保持
- 事業者及び従業者は、正当な理由がない限り、利用者に対するサ ービスの提供にあたって、職務上知り得た利用者及び利用者の家族の 秘密を他に漏洩せず、また、利用契約終了後及び従業者でなくなった 事業者の職 | 後においてもこれらの秘密を保持します。
  - 2 事業者は、利用者からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サー ビス担当者会議等において、利用者及びその家族の個人情報を用いま せん。事業者は利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録 物については、善良な管理者の注意を持って管理し、又処分の際にも 第三者への漏洩を防止するものとします。

#### 10. 苦情申立先

#### (相談・苦情の対応)

利用者からの相談・苦情に対応する窓口を設置し、自ら提供した居宅介護支援又 は居宅サービス計画に位置付けた指定居宅サービス等に関する利用者の要望、苦情 に対し、迅速に対応します。相談対応時間は、営業時間内とする。

また、市町村及び国民健康保険団体連合会等に申し出ることができます。

備北介護支援センター	窓口担当者	管理者(介護支援專門員	東 智恵美
相談窓口	電話	0866-23-0255 FAX	0866-23-0256
高梁市 健幸長寿課	電話	0866-21-0299 FAX	0866-23-0655
岡山県国民健康保険団体連合会	電話	086-223-8811 FAX	X 086-223-9109
岡山県社会福祉協議会	電話	086-226-2822 FAX	086-227-3566

## 11. 介護サービスの情報の公開

事業所の運営規定、重要事項、介護支援専門員の勤務体制等の概要を提供し利用者又は その代理人が利用を選択するための資料として活用できるように情報を公表します。

#### 12. 事故発生時の対応

利用者に対する指定居宅介護支援の提供により、事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族などの緊急連絡先に連絡をとるとともに利用者の主治医又は事業者の協力医療機関へ連絡するなどの措置を講ずるとともに、管理者、市町村に連絡し指示を仰ぎます。また救急車に連絡するなどの臨機の対応をします。

賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに対応します。

#### 13. 公正中立な情報の公開

利用者に対し公正中立な立場から、前6か月に当該指定居宅介護事業所において 作成した居宅サービス計画における、訪問介護等(訪問介護、通所介護、地域密着 型通所介護、福祉用具貸与)について別紙の通り情報を公開致します。

#### 14. 虐待防止のための措置

事業所は利用者の人権擁護、虐待の発生またはその再発を防止するための担当者を選任し措置を講ずるものとする。 (担当者 東 智恵美)

虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかにこれを市町村に通報するものとします。

#### 15. ハラスメントについて

職場において行われる性的な行動(セクシャルハラスメント)又は優越的な関係を背景とした言動(パワーハラスメント)であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより介護支援専門員の就業環境が害される事を防止するための措置を講じるものとします。

#### 16. 事業継続計画についての取り組み

感染症や災害が発生した場合でも、利用者が継続して指定居宅介護支援の提供を受けられるよう、業務継続計画を策定するとともに、その計画に従い必要な研修及び訓練を実施するものとします。

#### 17. 感染症対策

感染症の予防及びまん延防止に努め、感染防止に関する会議等においてその対策 を協議し、研修会や訓練を実施し、感染症対策の資質向上に努めます。

## 18. モニタリングについて

利用者及び利用者の家族と毎月連絡をとり、月1回以上利用者の居宅を訪問し、 経過の把握に努めます。訪問しない月においては少なくとも2か月に1回、テレビ 電話等を活用しモニタリングを可能とします。

### 19. その他

居宅サービス計画及びその実施状況に関する書類が必要な場合は、いつでも 交付しますのでお申し出ください。

等	の説明	をしま	した。						
令和		年	月	日 事業所	名称	備北介	護支援も	落合町近似 13 2ンター「あ!	
		居宅介						報の使用につ 契約を行い	
	<利用	月者> <u>住</u>	所	岡山県高粱	門市				
		氏	名				ЕД		
	く署名	3代行者 <u>住</u>							
		氏	名				ЕД	続柄(	)_
	<家庭	矢代表者	<b>当</b> >						
	\	文( <b>人)</b> 住							
		氏	名				Ер	続柄(	)
	<代理	₹人> <u>住</u>	所						
		氏	名				ЕР	続柄(	)_
	<事業	養者> <u>住</u>	所	岡山県高粱	№市落合町	近似 13	90-1		
		事業者	5名	特定非営利	<u> </u>	、明愛会備	<u>    北介護</u>	センター	
		代表表	5名	理事長	樋口	<u>.</u>		ED	

居宅介護支援事業所の開始にあたり、利用者に対して本書面に基づき重要事項

※この契約成立を称するために本書2通を作成し、契約者と事業者が各署名捺印し1通づつ保有します。